

州

名前

問1 アルゼンチンのラプラタ川流域に広がる温帯草原で、大規模な小麦栽培や牛の放牧が盛んに行われている地域の名称として、正しいものを選びなさい。(2023年 富山県公立入試 類似)

1. セルバ 2. パンパ 3. カンボ 4. リャノ

問2 中心からの距離と方位が正しく示された地図において、日本を中心に据えた場合に南東方向に位置し、広大な熱帯雨林を抱えるアマゾン川や険しいアンデス山脈が存在する大陸の名称を、次の中から選びなさい。 (2018年 佐賀県公立入試 類似)

1. オーストラリア大陸 2. アフリカ大陸 3. 北アメリカ大陸 4. 南アメリカ大陸

問3 南アメリカ大陸で最大の経済規模を持ち、2020年の国内総生産（GDP）が約1兆4447億ドルに達している国はどこですか。1人あたりの国内総生産は約6800ドルであり、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国とともに「BRICS」と呼ばれる新興経済国の一角を占めている国名を答えなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）

1. チリ 2. ブラジル 3. アルゼンチン 4. コロンビア

問4 南アメリカ大陸のアルゼンチンにおいて、首都ブエノスアイレスを中心に広がる広大な草原地帯の名称を何といいますか。 (2023年 福島県公立入試 類似)

1. グレートプレーンズ 2. サバナ 3. セルバ 4. パンパ

問5 オーストラリアの農業と土地利用の特色について、背景となる自然環境や産業構造と関連付けて説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2019年 埼玉県公立入試 類似）

1. 国土の大部分が熱帯雨林に覆われているため、世界の主要国と比較して農地面積そのものが極めて狭い。
2. 大陸全体に肥沃な土壌が広がっているため、灌漑施設に頼ることなく、国土の全域で小麦を中心とした大規模な畑作を行っている。
3. 広大な乾燥・半乾燥地域が広がっているため、農地の大部分を牧場・牧草地として利用し、牛や羊の大規模な放牧を行っている。
4. 全域が温暖多雨な気候であるため、農地の大部分を耕地・樹園地として利用し、アジア諸国のような集約的な稲作を行っている。

問6 カナダ、チリ、オーストラリア、フィリピン、韓国のすべてが加盟しており、環太平洋地域の経済的な協力を目的として活動している枠組みの略称として適切なものはどれか。(2024年 青森県公立入試 類似)

1. ASEAN 2. APEC 3. TPP 4. EU

問7 オーストラリアの南東に位置する太平洋の島国で、標高3,000メートルを超える山々が連なり、一部の地域では氷河も見られる国の名称として正しいものはどれですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)

1. フィリピン 2. ニュージーランド 3. パプアニューギニア 4. インドネシア

問8 オーストラリア大陸の気候帯の面積割合について、大陸の半分以上を占めている、砂漠などが広く分布する気候帯はどれですか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)

1. 乾燥帶 2. 溫帶 3. 熱帶 4. 冷帶

問9 世界地図における各大陸の位置関係について説明した文のうち、オーストラリア大陸の場所を正しく述べているものを選びなさい。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 北アメリカ大陸の南側に位置し、東側はインド洋、西側は太平洋に囲まれている。
2. アフリカ大陸の北側に位置し、ヨーロッパ大陸と地中海を挟んで隣接している。
3. 東南アジアの南側に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している。
4. 南アメリカ大陸の南東沖、大西洋の南部に位置する広大な陸地である。

問10 地球温暖化の影響で世界の年平均気温が上昇する中、海水の熱膨張や陸上の氷河が溶け出すことによって引き起こされ、標高の低い島国などで国土が失われる危機をもたらしている現象を何といいますか。 (2025年 北海道公立入試 類似)

1. 地盤沈下 2. 森林破壞 3. 砂漠化 4. 海面上昇

問11 オーストラリア南東部の気候について、雨温図などの資料から読み取れる特徴を述べた文として、最も適切なものを選びなさい。(2026年
滋賀県公立入試 類似)

1. 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。
2. 熱帯に属し、南半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、雨季と乾季がはっきりしている。
3. 温帯に属し、北半球にあるため、7月付近に気温のピークがあり、梅雨の影響で6月の降水量が多い。
4. 冷帯に属し、高緯度にあるため、1月付近に気温のボトムがあり、年間を通じて降水量は少ない。

問12 南アメリカ最大の面積を持つ国であるブラジルでは、1990年から2020年にかけて森林面積が大幅に減少する一方で、ある農作物の生産量が急激に増加しています。この森林面積の減少をもたらした主な背景として、最も適切な説明を選びなさい。（2024年 奈良県公立入試 類似）

1. 砂漠化を防止するために、外来種の樹木を植林する過程で元からあった熱帯林を整理したため。
2. 地球温暖化の影響のみによって自然発火による森林火災が多発し、再生が追いつかなくなったため。
3. 工業化を推進するための工場用地の確保や、都市部での大規模な住宅地開発が優先されたため。
4. 世界的な需要が高まっている大豆などの生産を増やすために、森林を伐採して農地開発を進めたため。

問13 南アメリカ大陸を東西に横断する地形断面について考えたとき、大陸の西端には標高2500メートルを超える非常に急峻な山岳地帯が位置し、そこから東側に向かって標高が急激に下がるという特徴が見られます。この、大陸の西側に位置し高い標高を形成している山脈の名称として正しいものを選択肢から選びなさい。(2026年 島根県公立入試 類似)

1. ロッキー山脈 2. アンデス山脈 3. ヒマラヤ山脈 4. アルプス山脈

問14 南アメリカのブラジルにおいて、航空機産業が発達した主な要因を説明した文として最も適切なものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)

1. 国内の主要都市間を結ぶ高速鉄道網と飛行機を組み合わせた国際的な観光需要が増加したため。
2. 広大な国土に対して都市間を結ぶ直通鉄道が乏しく移動手段として飛行機の需要が高いことや、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高いため。
3. 世界的に大型ジェット旅客機のみ需要が高まっており、その製造に特化した広大な工場敷地を有しているため。
4. 国内の鉄道網が高度に発達しているため都市間の貨物輸送が減少し、移動手段を飛行機に一元化できたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 パンパ	南アメリカ大陸の南東部、特にアルゼンチンの首都ブエノスアイレス周辺に広がるこの地域は、平坦な地形と温帯の気候に恵まれています。世界的な農業・牧畜地帯となっており、小麦の栽培や肉牛の放牧が大規模に行われているのが特徴です。選択肢にある「セルバ」はアマゾン川流域の熱帯雨林、「リャノ」はオリノコ川流域の熱帯草原を指します。
問2	答え 4 南アメリカ大陸	正距方位図法で日本を中心とした場合、地球のほぼ反対側に位置する南アメリカ大陸は、南東の端の方角に描かれます。この大陸には、世界最大の流域面積を誇るアマゾン川や、南北に長く伸びるアンデス山脈といった特徴的な地形があることが、地理的な大きな特徴です。
問3	答え 2 ブラジル	南アメリカで最も広い国土と最大の人口を持つブラジルは、経済規模においても大陸最大です。2000年代以降、豊富な資源や広大な農地を背景に急速な成長を遂げ、BRICS（広大な領土や人口、資源を持ち、著しい経済発展が期待される新興5カ国）の一員として、国際社会で大きな影響力を持っています。
問4	答え 4 パンパ	アルゼンチンの東部に広がる温帯の草原地帯です。この地域は肥沃な土壌に恵まれており、世界的な農業地帯として知られています。同様の草原地帯として、北アメリカのグレートプレーンズやプレーリーとしばしば比較されます。
問5	答え 3 広大な乾燥・半乾燥地域が広がっているため、農地の大部分を牧場・牧草地として利用し、牛や羊の大規模な放牧を行っている。	オーストラリアの内陸部から西側にかけては、降水量が少ない乾燥・半乾燥地域が大きな面積を占めています。このような環境下では、集約的な耕作よりも、広大な土地を移動しながら飼育する牧畜が適しています。その結果、統計上でも農地面積における牧場・牧草地の割合が非常に高くなっており、羊毛や牛肉は同国の主要な輸出項目となっています。
問6	答え 2 APEC	設問にある国々は太平洋を取り囲む位置にあり、これらの国々が加盟しているのはアジア太平洋経済協力会議（APEC）である。ASEAN（東南アジア諸国連合）は東南アジアの国々が中心であり、EU（ヨーロッパ連合）はヨーロッパの国々であるため、カナダやチリなどは含まれない。
問7	答え 2 ニュージーランド	この国は南半球の温帯から冷帯に近い位置にあり、高い標高と降雪条件によって氷河が形成されています。また、かつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、英語が公用語の一つとして広く使われているのが特徴です。周辺に砂漠が広がるオーストラリアとは対照的な自然環境を持っています。
問8	答え 1 乾燥帯	オーストラリア大陸は、大陸の約57%という広大な面積が乾燥帯に属しています。大陸の中央部から西部にかけてグレートサンディ砂漠やグレートビクトリア砂漠などの広大な砂漠が広がっており、植生の乏しい地域が大部分を占めるのが特徴です。
問9	答え 3 東南アジアの南側に位置し、東側は太平洋、西側はインド洋に面している。	オーストラリア大陸はアジア諸国の南側に位置する南半球の大陸です。世界地図で位置を確認すると、赤道よりも南に位置しており、東の太平洋と西のインド洋を分けるような場所にあります。他の選択肢にある「アフリカの北（ヨーロッパ）」や「北アメリカの南（南アメリカ）」、「南アメリカの南東沖」といった説明は、大陸の相対的な位置関係として誤りです。
問10	答え 4 海面上昇	地球温暖化によって気温が上がると、海水が温まって体積が増える「熱膨張」が起こるほか、陸地の氷河が融解して海へ流れ込みます。これにより海面が高くなり、モルディブやツバルといった海拔の低い島国では、住居や耕作地が浸水する深刻な被害が出ています。
問11	答え 1 温帯に属し、南半球にあるため、1月付近に気温のピークがあり、降水量は年中安定している。	オーストラリア南東部の気候を理解する上で重要なのは、南半球特有の季節性と、温帯の降水特性です。気温の推移が「山型」ではなく、1月が高く7月が低い「谷型」の曲線を描くのは南半球の証拠です。さらに、降水量が月間50～100ミリメートルで安定しているという事実は、砂漠が広がる内陸部とは異なり、南東部が湿潤な温帯であることを示しています。
問12	答え 4 世界的な需要が高まっている大豆などの生産を増やすために、森林を伐採して農地開発を進めたため。	ブラジルでは、経済発展のために輸出用農作物の生産に力を入れてきました。特に大豆は世界的な需要が大きく、その生産を拡大するためにアマゾン川流域などの熱帯林を大規模に伐採し、農地へと転換したことが森林減少の直接的な原因となっています。これは単なる工業化や自然災害ではなく、人為的な農地開発という経済活動が背景にあります。
問13	答え 2 アンデス山脈	南アメリカ大陸の西側には、環太平洋造山帯の一部であるアンデス山脈が南北に走っています。この山脈は標高が非常に高く、急峻な地形を形成しているため、地形断面図では大陸の西端（左側）の標高が突出して高くなります。一方、山脈の東側にはアマゾン川流域の広大な低地などが広がっており、標高は全体的に低くなっています。
問14	答え 2 広大な国土に対して都市間を結ぶ直通鉄道が乏しく移動手段として飛行機の需要が高いことや、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高いため。	ブラジルは国土が非常に広く都市間の距離が離れていますが、直通の鉄道が乏しいため重要な移動手段として飛行機が利用されています。さらに、世界的に小型ジェット旅客機の需要予測が高まったことも背景となり、航空機産業が大きく発達しました。

南アメリカ・オセアニア 州

名前

- 問1 経線と緯線が直角に交わり、経線が垂直な直線として描かれる世界地図において、日本の東京を通る経線に着目します。東京からこの経線に沿って真南（南方向）へ進んだとき、赤道を越えて到達する南半球の大陸はどれですか。（2022年 静岡県公立入試 類似）
1. アフリカ大陸
 2. 北アメリカ大陸
 3. オーストラリア大陸
 4. ユーラシア大陸
- 問2 太平洋を取り巻くように分布し、火山活動が盛んで険しい地形が続く造山帯を何といいますか。南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈も、この造山帯の一部に含まれます。（2019年 埼玉県公立入試 類似）
1. 古期造山帯
 2. 環太平洋造山帯
 3. アルプス・ヒマラヤ造山帯
 4. 安定陸塊
- 問3 インド洋のモルディブなどでは、地球温暖化による海面上昇に備えて人工島の造成が進められています。このように、環境の変化が原因で住む場所を追われ、他国や他地域へ避難せざるを得なくなった人々を何と呼びますか。（2025年 北海道公立入試 類似）
1. 政治難民
 2. 紛争難民
 3. 経済難民
 4. 環境難民
- 問4 南アメリカに位置するアルゼンチンの輸出額は約667億ドルにのぼります。この国の輸出構造において、輸出額の多い順に上位3つの品目を並べたものとして正しいものはどれですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 鉄鉱石、石炭、肉類
 2. 穀物、肉類、野菜・果実
 3. 原油、鉄鉱石、石炭
 4. 輸送用機器、穀物、野菜・果実
- 問5 南アメリカのブラジルにおいて、南東部の都市を中心に発展している自動車工業の特色を説明した文として、正しいものはどれですか。（2025年 東京都公立入試 類似）
1. 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。
 2. ヨーロッパから輸入したアルミニウムの原料を使い、内陸部の都市で生産された自動車を世界各地の港へ送っている。
 3. 北アメリカから輸入した鉄鉱石を原材料として利用し、主に日系企業の工場で生産された自動車を北アメリカへ輸出している。
 4. 国内で産出される石炭と原油を主な原材料とし、アジア系企業の工場生産された自動車を広くヨーロッパへ輸出している。
- 問6 オーストラリアの産業について、広大な土地を活用して行われる農業と、地殻の安定した地域から産出される鉱産資源の組み合わせとして正しいものはどれですか。（2014年 沖縄県公立入試 類似）
1. 茶と石炭
 2. 小麦と鉄鉱石
 3. 天然ゴムとボーキサイト
 4. 綿花と銅
- 問7 1960年代のブラジルにおける輸出総額の品目別割合を見ると、コーヒー豆などの特定の農産物が輸出の大部分を占めていました。このように、特定の農産物や鉱産資源の生産と輸出に国の経済が過度に依存している状態を何といいますか。（2026年 静岡県公立入試 類似）
1. 多角経営
 2. モノカルチャー経済
 3. 混合農業
 4. ブランテーション
- 問8 オーストラリア大陸において、年間降水量が500mmから1000mm程度の中程度の地域である南東部や西部の土地利用として、最も適切なものはどれですか。（2018年 熊本県公立入試 類似）
1. 年間降水量が極めて少ないため、この地域のほとんどは農業ができず砂漠や荒地地となっている
 2. 大礫井（グレートアーテジアン）盆地の豊富な地下水を利用した大規模な稲作が行われている
 3. 小麦の栽培と羊の飼育を組み合わせた農業が行われている
 4. 気候条件に関わらず、大陸全域で一樣に大規模な小麦の単作が行われている
- 問9 南アメリカの諸国のうち、かつてポルトガルの植民地であった歴史的背景から、スペイン語ではなくポルトガル語を公用語としている国を次の中から選びなさい。（2017年 岩手県公立入試 類似）
1. アルゼンチン
 2. ペルー
 3. チリ
 4. ブラジル
- 問10 オーストラリア大陸西部の内陸に位置する都市、カルグーリーの気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 岩手県公立入試 類似）
1. 南半球に位置するため7月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は平均的であり、特に1月前後の夏に雨が多くなる。
 2. 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。
 3. 北半球に位置するため1月頃に気温が最も低く、季節風の影響で夏に多くの降水が見られる内陸性気候である。
 4. 赤道付近に位置するため一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため、年間降水量が2000mmを超える。
- 問11 南アメリカ大陸の西側に位置するアンデス山脈の高地において、寒冷な気候や険しい地形に適応した形態で古くから行われている、アルパカなどの家畜を育てる産業形態を選びなさい。（2021年 大阪府公立入試 類似）
1. 放牧
 2. 等高線耕作
 3. ブランテーション
 4. 促成栽培
- 問12 南アメリカ大陸で最大の経済規模を持ち、2020年の国内総生産（GDP）が約1兆4447億ドルに達している国はどこですか。1人あたりの国内総生産は約6800ドルであり、ロシア、インド、中国、南アフリカ共和国とともに「BRICS」と呼ばれる新興経済国の一角を占めている国名を答えなさい。（2024年 富山県公立入試 類似）
1. コロンビア
 2. アルゼンチン
 3. チリ
 4. ブラジル
- 問13 世界の鉱産資源の産出統計において、オーストラリアが全体の産出割合の3割を超え、ブラジルが約2割を占め、これに中国やインドが続く資源があります。この資源が、地殻変動が少なく古い地層が広がる「安定陸塊」で多く産出される理由として、最も適切な説明はどれですか。（2021年 大阪府公立入試 類似）
1. 数十億年前の海底で、海水中の鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。
 2. 数億年前の森林地帯が地中に埋まって炭化し、なだらかな山脈が広がる古期造山帯において、地表近くに露出したため。
 3. 広大な砂漠地帯において、急激な乾燥によって地中の水分が蒸発し、残された鉱物成分が結晶化して地表に堆積したため
 4. プレーートの境界付近で火山活動が活発に起こり、マグマに含まれる金属成分が冷えて固まることで形成されたため。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 オーストラリア大陸	経線は北極と南極を結び線であり、同じ経線上の地点は地図上で南北の関係になります。東京を通る東経約140度の経線を南へたどると、南半球に位置するオーストラリア大陸の西部を通過します。このため、東京から真南に進むとオーストラリア大陸に到達することになります。
問2	答え 2 環太平洋造山帯	太平洋の周囲を囲むように位置するこの造山帯は、プレートの運動によって現在も地殻変動が活発に続いています。そのため、地震が多く、火山活動が盛んであるという特徴があります。南アメリカ大陸の西縁を南北に走るアンデス山脈は、この造山帯を代表する高く険しい地形の一つです。
問3	答え 4 環境難民	海面上昇によって土地が水没したり、異常気象による災害で生活基盤を失ったりした人々を指す言葉です。低地の島国では、将来的に国土が完全に失われる可能性を見越し、他国への集団移住や人工島への移転を検討する動きが見られます。
問4	答え 2 穀物、肉類、野菜・果実	アルゼンチンは「パンパ」と呼ばれる広大な温帯草原を活用した大規模な農業・牧畜業が盛んです。そのため、輸出構造において農畜産物が占める割合が非常に高く、統計資料では1位に穀物、2位に肉類、3位に野菜・果実が並びます。ブラジルやオーストラリアで上位にくる鉄鉱石や、先進工業国で上位にくる輸送用機器は、アルゼンチンの主要な輸出上位品目には該当しません。
問5	答え 1 国内で豊富に産出される鉄鉱石を原材料として利用し、生産された自動車をメルコスールなどの同じ大陸内の国々へ輸出している。	ブラジルは世界有数の鉄鉱石の産地であり、その豊富な資源を背景に、鉄鋼業や自動車工業などの重化学工業が南東部の都市を中心に発達しました。進出している企業はヨーロッパ系が中心で、製造された自動車は距離的に近く経済的な結びつきが強い「同じ大陸内の国々（メルコスールなど）」へ多く輸出されています。
問6	答え 2 小麦と鉄鉱石	オーストラリアは広大な国土と乾燥した気候に適した大規模な農業が行われており、世界有数の小麦輸出国です。また、地質学的に安定した古い大地から鉄鉱石や石炭などの鉱産資源が豊富に採掘され、日本をはじめとする諸外国へ輸出されています。茶や綿花はオーストラリアの代表的な輸出作物とは言えません。
問7	答え 2 モノカルチャー経済	「モノ」は「単一の」という意味を持ち、特定のわずかな種類の産品に依存する経済構造を指します。発展途上国に多く見られる形態ですが、国際価格の変動や天候による収穫量の増減が、国の経済全体を左右してしまうという不安定さを抱えています。プランテーションは、こうした輸出用作物を栽培する大規模農園そのものを指す用語です。
問8	答え 3 小麦の栽培と羊の飼育を組み合わせた農業が行われている	オーストラリアの農業地域は、年間降水量によって同心円状に明確に区分されています。南東部や南西部の降水量が中程度の地域では、降水量に適した小麦の栽培と、乾燥に比較的強い羊の飼育を組み合わせた企業的な農業が営まれているのが特徴です。大鑛井盆地では地下水を利用した羊の放牧は行われていますが、稲作が主要な産業となっているわけではありません。また、大陸全域で小麦栽培が行われているわけではなく、降水量に応じた適地適作が徹底されています。
問9	答え 4 ブラジル	南アメリカ大陸の大部分はスペインの植民地でしたが、現在のブラジルにあたる地域はポルトガルの植民地となりました。そのため、ブラジルでは周辺の国々とは異なり、現在もポルトガル語が公用語として使用されています。南アメリカの文化を理解する上で、この言語の違いは非常に重要なポイントです。
問10	答え 2 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。	オーストラリアは南半球にあるため、日本などの北半球とは季節が逆になります。そのため、1月や12月に気温が高く、7月頃に気温が低くなるのが特徴です。カルグーリーは内陸部に位置しているため、年間降水量は各月50mm未満と非常に少ない乾燥した気候ですが、統計上は冬（6月～8月）にわずかな降水量の増加が見られます。これは、地中海性気候の影響をわずかに受けているためです。
問11	答え 1 放牧	アンデス山脈の高地は標高が高く、耕地として利用することが難しいため、家畜を移動させながら飼育する放牧が盛んです。アルパカはこのような厳しい自然環境に適応しており、現地の人々の生活を支える重要な家畜として古くから飼育されてきました。
問12	答え 4 ブラジル	南アメリカで最も広い国土と最大の人口を持つブラジルは、経済規模においても大陸最大です。2000年代以降、豊富な資源や広大な農地を背景に急速な成長を遂げ、BRICS（広大な領土や人口、資源を持ち、著しい経済発展が期待される新興5カ国）の一員として、国際社会で大きな影響力を持っています。
問13	答え 1 数十億年前の海底で、海水中的鉄分が酸素と結合して大規模に堆積した層が、激しい地殻変動を受けずに保存されたため。	鉄鉱石は、地球上に酸素が増え始めた非常に古い時代に、海水中的鉄分が沈殿して形成されました。そのため、地殻が古く安定している「安定陸塊」に大量に分布しています。統計で上位を占めるオーストラリアやブラジルは、まさにこの安定陸塊が広がる地域であり、大規模な露天掘りが行われています。一方、選択肢にある森林が炭化したものは「石炭」の説明であり、火山活動に関連するものは「銅鉱」などに多く見られる特徴です。

- 問1 サトウキビやトウモロコシなどの植物資源を原料として製造される燃料で、ブラジルなどで自動車用燃料として広く普及しているものの名称として正しいものはどれですか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 石油 2. 天然ガス 3. シェールガス 4. バイオエタノール
-
- 問2 南アメリカのブラジルでは、ある農作物を原料としたバイオ燃料の普及が世界的に見ても進んでいます。この農作物と、その普及の背景にある目的について述べたものとして、最も適切な記述を選びなさい。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
1. カカオ豆を原料とし、アマゾンの森林破壊を防ぐための代替エネルギーとして開発が進められている。 2. さとうきびを原料とし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑制する目的で利用されている。 3. 小麦を原料とし、食料自給率の向上と同時にバイオ燃料としての輸出を拡大させている。 4. 米を原料とし、化学燃料の価格高騰に対応するための安価なエネルギー源として普及している。
-
- 問3 「日本ブラジル交流年」および「日本人ブラジル移住100周年」を記念して発行された貨幣の裏面には、ある農産物の枝と実がデザインされています。この農産物はブラジルが世界最大の生産量を誇り、かつて多くの日本人移住者がその栽培に従事したことで知られていますが、その農産物として正しいものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
1. さとうきび 2. 茶 3. コーヒー豆 4. 綿花
-
- 問4 南アメリカの大国であるブラジルの人口構成について、先住民や日系人と並んで大きな割合を占める「メスチソ」と呼ばれる人々が形成された歴史的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2020年 熊本県公立入試 類似)
1. 労働力不足を補うために、アフリカから連れてこられた人々と先住民が交わったこと 2. 植民地支配から独立する際、本国から派遣された軍人と現地の特権階級が交わったこと 3. 19世紀以降にコーヒー農園の労働者としてアジアから渡った人々と先住民が交わったこと 4. 大航海時代以降、ヨーロッパから入植した人々と先住民が交わったこと
-
- 問5 オセアニア地域に位置するオーストラリアにおいて、イギリス植民地時代の面影を残しながらも、近年アジアからの移民が急増し、社会の多様性が進んでいる背景を説明した文として、適切なものを選びなさい。 (2026年 埼玉県公立入試 類似)
1. イギリスとの軍事的な協力関係を維持するために、英語を公用語とする人々に限定して移民を認めてきたため。 2. 広大な国土を開発するために、周辺諸国との関わりを断ち、自国の伝統文化のみを保護する政策に切り替えたため。 3. 国内の先住民との対立を解消するために、ヨーロッパ以外からの移民を禁止する白豪主義を徹底したため。 4. アジア諸国との経済的結びつきを重視し、異なる文化を持つ人々が対等な関係で共存する多文化社会へと転換したため。
-
- 問6 世界の農産物生産割合（2023年）をまとめた統計において、大豆の生産シェアが世界の51.7%と過半数を占めている地域はどこですか。この地域では、ブラジルやアルゼンチンを中心に、世界的な需要に応えるため大規模な農地開発が進められています。 (2026年 福岡県公立入試 類似)
1. アジア州 2. 南アメリカ州 3. 北アメリカ州 4. アフリカ州
-
- 問7 全陸地面積のうち、乾燥帯の占める割合が約57.2%と半分を超えており、温帯が約25.9%、熱帯が約16.9%という気候構成になっている大陸はどれですか。 (2017年 山形県公立入試 類似)
1. ユーラシア大陸 2. オーストラリア大陸 3. アフリカ大陸 4. 南アメリカ大陸
-
- 問8 オーストラリアの輸出相手国の変遷について、1960年にはかつての宗主国であるイギリスが輸出額の26.4%を占めて第1位でしたが、2010年には中国が25.3%で第1位となり、次いで日本、韓国が上位に入るようになりました。このように、オーストラリアの主要な貿易相手がヨーロッパからアジア州の国々へと変化した背景として、最も適切な説明を選びなさい。 (2024年 大分県公立入試 類似)
1. ヨーロッパで結成された欧州連合（EU）にオーストラリアが加盟し、域内での自由貿易を推進したため 2. 地理的に近いアジア諸国の経済発展に伴い、資源や農産物の需要が高まったことで、地域的な結びつきを強めたため。 3. 白豪主義をより厳格に運用することで、アジア諸国との排他的な経済圏を構築しようとしたため。 4. イギリスとの植民地時代からの歴史的なつながりを重視し、イギリス連邦内での輸出額を大幅に増やしたため。
-
- 問9 オーストラリアの歴史や文化に関する記述として、先住民であるアボリジニーの背景をふまえて最も適切なものを選びなさい。 (2018年 茨城県公立入試 類似)
1. かつて採用されていた白豪主義という政策によって、アジア系住民とともに優先的に保護され、国政の中心を担ってきた。 2. イギリス人の入植以降、土地を奪われるなどの迫害を受けた歴史があるが、現在は多文化主義のもとで権利の回復が進められている。 3. 狩猟を中心とした生活を送る北米の先住民であり、雪で作った家であるイグルーに住む文化を現在もすべての部族が維持している。 4. ニュージーランドを主な居住地としており、ラグビーの試合前に行う伝統の踊り「ハカ」を継承していることで知られている。
-
- 問10 ブラジルの農業の現状と特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. アマゾン川流域の熱帯雨林において、現在も天然ゴムの採取が国家の輸出額の大部分を占めている。 2. 西アフリカ諸国と同様にカカオの栽培を主軸としており、小規模な農家による手作業が中心である。 3. 肉牛の肥育効率を高めるため、フィードロットと呼ばれる施設に牛を集めて穀物を与える方式が主流である。 4. 広大な土地と大型機械を利用した大豆などの生産が盛んで、世界有数の輸出大国となっている。
-
- 問11 南アメリカ大陸の自然環境と文化について述べた文として、ブラジルの特徴を正しく説明しているものはどれか、次の中から選びなさい。 (2019年 三重県公立入試 類似)
1. 領土の大部分が南回歸線より南の温帯に位置しており、公用語としてスペイン語が広く使われている。 2. 領土の北端付近を赤道が通過しており、周囲の多くの国とは異なりポルトガル語が公用語となっている。 3. 南回歸線が国土の北端を通過しており、インカ帝国の遺跡が多く残るスペイン語圏の国である。 4. 赤道が国土の中央を東西に貫いており、かつてイギリスの植民地であったため英語が公用語となっている。
-
- 問12 再生可能エネルギーの一つであり、動植物などの生物資源を原料とするエネルギー源を何といいますか。ブラジルにおいて、サトウキビの絞りかすなどを利用した発電や燃料としての活用が盛んに行われているものを、次のうちから選びなさい。 (2022年 山口県公立入試 類似)
1. 風力発電 2. バイオマス発電 3. 太陽光発電 4. 地熱発電

答え合わせ・解説

問1	答え 4 バイオエタノール	植物資源（バイオマス）を原料とした燃料はバイオ燃料と呼ばれ、その代表的なものがバイオエタノールです。サトウキビの生産が世界的に盛んなブラジルでは、1970年代の石油危機をきっかけに、石油への依存を減らすためにサトウキビを活用した燃料開発が進められました。現在では多くの自動車でガソリンに混ぜたり、あるいはそのまま燃料として利用したりすることが一般的になっています。
問2	答え 2 さとうきびを原料とし、地球温暖化の原因となる二酸化炭素の排出を抑制する目的で利用されている。	ブラジルでは、さとうきびから製造されるバイオエタノールが自動車燃料として広く普及しています。植物は成長過程で光合成により二酸化炭素を吸収するため、燃料として燃焼させても大気中の二酸化炭素の総量に影響を与えない「カーボンニュートラル」という考え方にに基づき、地球温暖化対策の有効な手段とされています。
問3	答え 3 コーヒー豆	ブラジルは広大な国土と気候条件を活かし、世界最大のコーヒー豆生産国としての地位を築いています。明治時代以降、日本（特に沖縄県など）から多くの人々がブラジルへ移住しましたが、その多くがサンパウロ州などのコーヒー農園で「コロノ」と呼ばれる契約労働者として働きました。この歴史的なつながりを象徴するため、移住100周年記念貨幣の意匠にもコーヒーが採用されています。
問4	答え 4 大航海時代以降、ヨーロッパから入植した人々と先住民が交わったこと	南アメリカでは、ヨーロッパによる植民地支配の過程で、支配層となったヨーロッパ系の移民と、もともと居住していた先住民との間に混血（メスチソ）が生まれました。ブラジルなどの国々では、こうした多様な背景を持つ人々が共生しており、非常に複雑な人口構成となっているのが特徴です。
問5	答え 4 アジア諸国との経済的結びつきを重視し、異なる文化を持つ人々が対等な関係で共存する多文化社会へと転換したため。	オーストラリアは地理的にアジアに近く、石炭や鉄鉱石などの資源輸出を通じてアジア諸国との経済的なつながりが非常に強くなっています。こうした背景から、従来のイギリス中心の考え方を改め、アジアからの移民を労働力や社会の構成員として受け入れるようになりました。その結果、互いの文化を尊重し合う「多文化社会」の考え方が定着しました。
問6	答え 2 南アメリカ州	南アメリカ州、特にブラジルやアルゼンチンでは大豆の生産が非常に盛んであり、世界全体の生産量の半分以上を占めています。一方、カカオ豆のシェアが6割を超えるのはアフリカ州であり、統計資料を読み解く際は、作物ごとの主要な生産地域を区別して理解することが重要です。
問7	答え 2 オーストラリア大陸	オーストラリア大陸は、大陸の中央部から西部の広大な範囲に砂漠やステップが広がっており、六大陸の中で最も乾燥帯の面積割合が高いという特徴があります。アフリカ大陸や南アメリカ大陸は熱帯の割合が非常に高く、この構成比とは異なります。
問8	答え 2 地理的に近いアジア諸国の経済発展に伴い、資源や農産物の需要が高まったことで、地域的な結びつきを強めたため。	オーストラリアはかつてイギリスの植民地であった歴史的背景から、以前はイギリスを最大の貿易相手としていました。しかし、イギリスの欧州共同体（EC）への加盟による関係の変化や、日本、中国、韓国といった地理的に近いアジア諸国の経済成長による資源・食料需要の増大を受け、貿易の軸足をアジアへと移しました。これに伴い、人種差別的な「白豪主義」を撤廃し、多文化主義へと政策を転換してアジアの一員としての交流を深めるようになりました。
問9	答え 2 イギリス人の入植以降、土地を奪われるなどの迫害を受けた歴史があるが、現在は多文化主義のもとで権利の回復が進められている。	オーストラリアはイギリスの植民地となった後、白人以外の移民を制限する「白豪主義」を長らくとっており、先住民のアボリジニーも厳しい差別の対象となっていました。しかし、1970年代以降は多様な民族の文化を尊重する「多文化主義」へと政策を転換し、アボリジニーの聖地であるウルル（エアーズロック）の返還や、過去の政策に対する政府の謝罪など、権利回復と共生への取り組みが行われています。
問10	答え 4 広大な土地と大型機械を利用した大豆などの生産が盛んで、世界有数の輸出大国となっている。	ブラジルは広大な国土と平坦な地形を活かし、内陸部の開発を通じて大規模な機械化農業を確立しました。これにより、大豆やトウモロコシ、牛肉などの世界的な供給源となっています。フィードロットは主にアメリカ合衆国やオーストラリアで見られる手法であり、天然ゴムは歴史的には重要でしたが現在は東南アジアが主産地です。また、カカオの主産地はコートジボワールなどのギニア湾沿岸地域です。
問11	答え 2 領土の北端付近を赤道が通過しており、周囲の多くの国とは異なりポルトガル語が公用語となっている。	ブラジルは赤道が北部を通過する熱帯を中心とした国であり、南アメリカで唯一ポルトガル語を公用語とする国です。アルゼンチンなどの周辺諸国は主にスペイン語を使用していますが、これは植民地時代の支配国の違いに由来します。位置関係についても、緯線による気候区分や歴史的背景とあわせて理解しておく必要があります。
問12	答え 2 バイオマス発電	動植物などの生物資源（バイオマス）を燃焼させたり、ガス化したりして電気を得る仕組みをバイオマス発電と呼びます。ブラジルは世界有数のサトウキビ生産国という背景を活かし、砂糖を製造した後の絞りかすなどをエネルギー源として有効活用しています。これは石油などの化石燃料に頼らない、持続可能なエネルギー利用の一環として地理の学習において非常に重要な項目です。

州

名前

問1 世界の農産物の統計において、生産量の国別割合がアメリカ合衆国（31.4%）、中国（23.9%）に次いで、ブラジルが世界第3位（8.1%）を占めている品目として正しいものはどれですか。（2016年 大阪府公立入試 類似）

1. 綿花 2. 小麦 3. 米 4. トウモロコシ

問2 オーストラリアの農業統計では、農業従事者1人あたりの農地面積が他の国々と比較して極めて広がっています。このような特色が生まれる背景として、最も適切な説明はどれですか。(2017年 徳島県公立入試 類似)

1. 熱帯雨林の保護を目的として、政府によって1人あたりの農地面積が厳格に制限されているから。
2. 山がちな地形で平地が少ないため、傾斜地を利用した小規模な家族経営が主流となっているから。
3. 限られた国土を有効活用するため、多くの労働力を投入して単位面積あたりの収穫量を高める集約的な農業を行っているから。
4. 広大な国土に対して労働力が少ないため、機械化を進め、1人あたりが管理する面積を広げる大規模経営を行っているから。

問3 オーストラリア大陸西部の内陸に位置する都市、カルグーリーの気候の特徴を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2021年 岩手県公立入試 類似)

1. 北半球に位置するため1月頃に気温が最も低く、季節風の影響で夏に多くの降水が見られる内陸性気候である。
2. 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。
3. 南半球に位置するため7月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は平均的であり、特に1月前後の夏に雨が多くなる。
4. 赤道付近に位置するため一年中気温が高く、スコールと呼ばれる激しい雨が降るため、年間降水量が2000mmを超える。

問4 南アメリカ大陸のエクアドルにある都市キトと、ブラジルの都市マナオスは、ともに赤道のすぐ近くに位置しています。しかし、キトの年平均気温はマナオスに比べて10℃以上低くなっています。キトの気温が低くなる主な理由として最も適切なものを、次の選択肢から一つ選びなさい。

。（2022年 青森県公立入試 類似）

1. マナオスよりも高緯度に位置しているため

問5 南アメリカのアンデス高地において、じゃがいもの栽培やアルパカの放牧が盛んに行われている主な理由を、地理的な背景から説明したものと
して適切なものはどれですか。 (2015年 千葉県公立入試 類似)

1. 標高が高いため気温が低く、一般的な農作物の栽培が困難な厳しい自然環境であるから。
2. パンパに見られるような平坦な地形が続いており、機械化された大規模農業に適しているから。
3. アマゾン川の氾濫によって運ばれる肥沃な土壌が、高地まで堆積しているから。
4. 赤道直下の低地であり、一年中高温多湿で降水量が極めて多い気候であるから。

問6 南アメリカの熱帯雨林地域などで伝統的に行われている農業では、森林を伐採して火を放ち、その後に残った「灰」をどのように利用しているか。また、その農業において数年ごとに耕作地を移動する理由として最も適切な説明を次から選びなさい。（2023年 栃木県公立入試 類似）

1. 灰は家畜の飼料として利用されるが、家畜がその土地の草を食べ尽くと水源のあるオアシスへ移動する。
2. 灰を土壌改良剤として利用するが、大規模な機械を導入するために広大な平坦地を求めて移動する。
3. 灰を肥料として利用するが、収穫を繰り返すと土地がやせて作物が育たなくなるため、新たな土地へ移動する。
4. 灰は害虫を駆除するために利用されるが、周辺の森林資源を使い果たすと次の場所へ移動する。

問7 南アメリカ大陸の北部を横切る赤道と、オーストラリア付近を通る特定の経線が交わる地点は、ブラジル北西部の内陸付近に位置しています。この赤道直下の地域で見られる地理的な特徴について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 静岡県公立入試 類似)

1. アンデス山脈のふもとに位置し、パンパと呼ばれる広大な温帯草原が広がっている。
2. 寒流の影響を強く受けるため、赤道付近であっても年間を通して降水量が極めて少ない。
3. 標高が高いため一年中涼しく、インカ帝国の遺跡が残る高山都市が発展している。
4. 世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れ、広大な熱帯雨林が形成されている。

問8 南半球の西側に位置し、日本から見て地球のほぼ反対側にあたる大陸の自然環境について述べたものとして、正しい記述を次の中から選びなさい。(2018年 佐賀県公立入試 類似)

1. 大陸の西側にロッキー山脈が走り、中央部には広大なプレーリーが広がっている。
2. 大陸の西側にアンデス山脈が連なり、低地にはアマゾン川が流れている。
3. 大陸の北側に広大なサハラ砂漠があり、世界最長のナイル川が北に向かって流れている。
4. 大陸の東側にグレートディバイディング山脈があり、乾燥した土地が広がっている。

問9 南アメリカ大陸のアンデス山脈沿いに発展したインカ帝国と、その地域で行われてきた生活様式について述べた文として、自然環境との関わりを踏まえた記述として正しいものはどれですか。 (2021年 福島県公立入試 類似)

1. メキシコ高原の乾燥した気候を活かして、とうもろこしの栽培を基礎とした都市国家を形成し、独自の暦や文字を発達させた。
2. 熱帯雨林の広がる低地において、焼畑農業によってキャッサバなどを栽培し、移動を繰り返しながら生活する文化を築いた。
3. 季節風の影響を受ける温暖な平野部において、大規模な灌漑設備を整えることで稲作を中心とした中央集権国家を樹立した。
4. 高地特有の冷涼な気候に対応するため、ジャガイモなどの作物を栽培し、マチュピチュのような高度な石造りの都市を建設した。

問10 農業統計において、農林水産業に従事する人の割合が約1.5%と非常に低いのにに対し、従事者1人あたりの農地面積が160ヘクタールを超えて突出して広い数値を示す国があります。このような、広大な国土を背景に少ない労働力で大規模な生産を行う農業のあり方を何と呼びますか。

- (2017年 徳島県公立入試 類似)
1. 施設園芸農業 2. 集約的農業 3. 粗放的農業 4. 自給的農業

問11 アマゾン川流域に見られる熱帯の気候環境について、その自然景観や背景を説明したものとして最も適切な記述を選びなさい。(2024年
奈良県公立入試 類似)

1. 夏の間だけ地表の氷が解け、コケ類が生育するような極めて気温の低い環境となっている。
2. 年間降水量が1200mm程度と比較的少なく、オリーブやブドウなどの耐乾性作物の栽培に適している。
3. 一年中気温が高く雨が多いため、「セルパ」と呼ばれる広大な密林（熱帯雨林）が形成されている。
4. 雨の多い時期と少ない時期がはっきりしているため、丈の長い草が広がる草原地帯となっている。

問12 南アメリカ大陸の南東部、現在のアルゼンチン中部に位置する広大な草原地帯について、その名称と主な産業の組み合わせとして正しいものを選択してください。（2022年 新潟県公立入試 類似）

1. パンパー 肥沃な土壌を活かした大規模な小麦栽培や牛の放牧

答え合わせ・解説

問1	答え 4 トウモロコシ	アメリカ合衆国と中国が生産量の約半分を占め、ブラジルがそれに次ぐ上位にある統計はトウモロコシの特徴です。ブラジルは広大な国土を活かした大規模農業が盛んで、コーヒー豆だけでなくトウモロコシや大豆の生産でも世界有数のシェアを誇っています。これらの穀物は輸出だけでなく、ブラジル国内で盛んな畜産業の飼料としても重要な役割を果たしています。
問2	答え 4 広大な国土に対して労働力が少ないため、機械化を進め、1人あたりが管理する面積を広げる大規模経営を行っているから。	オーストラリアは世界有数の広い国土を持っていますが、人口密度は低く農業に従事する人数も限られています。そのため、大型機械や飛行機による種まき・農薬散布などを導入することで、少ない人数で広大な農地を管理する大規模経営が成立しています。この統計的な数字は、土地を広く使う「粗放的」な生産体制を裏付けるものです。
問3	答え 2 南半球に位置するため1月頃に気温が最も高く、年間を通じて降水量は少ないが、冬にあたる6月～8月にわずかに降水量が増える。	オーストラリアは南半球にあるため、日本などの北半球とは季節が逆になります。そのため、1月や12月に気温が高く、7月頃に気温が低くなるのが特徴です。カルグーリーは内陸部に位置しているため、年間降水量は各月50mm未満と非常に少ない乾燥した気候ですが、統計上は冬（6月～8月）にわずかな降水量の増加が見られます。これは、地中海性気候の影響をわずかに受けているためです。
問4	答え 3 アンデス山脈の中にあり、標高が高いため	一般的に気温は標高が100m高くなるごとに約0.6℃下がります。マナオスはアマゾン川流域の低地に位置しますが、キトは標高2800mを超える高地に位置しているため、赤道直下であっても一年中涼しい「常春」のような気候となります。同じ赤道付近にあるため緯度の違いは理由にならず、山岳都市であるキトの気温差の主たる要因は海流ではありません。
問5	答え 1 標高が高いため気温が低く、一般的な農作物の栽培が困難な厳しい自然環境であるから。	アンデス山脈沿いの地域は高度が高いため、低地と比較して気温が著しく低くなります。この冷涼な気候では、温暖な地域を好む作物の栽培が難しいため、高地の環境に適したじゃがいもが主食として育てられてきました。同様に、家畜についても厳しい寒さに耐えられるアルパカなどが選ばれており、これらは地形や気候といった自然条件に合わせた、持続可能な生活の知恵といえます。
問6	答え 3 灰を肥料として利用するが、収穫を繰り返すと土地がやせて作物が育たなくなるため、新たな土地へ移動する。	焼畑農業は、木々を焼いて生じた灰を天然の肥料として活用する伝統的な農法です。化学肥料を使用しないため、数年間の栽培によって土壌の栄養分が消費され、土地がやせてしまいます。そのため、収穫ができなくなると別の場所へ移動し、元の土地は森林が再生するまで放置するというサイクルを繰り返します。選択肢にある「プランテーション」は輸出用作物の大規模栽培を指し、「オアシス農業」は乾燥帯で行われる農業のため、混同しないよう注意が必要です。
問7	答え 4 世界最大の流域面積を持つアマゾン川が流れ、広大な熱帯雨林が形成されている。	南アメリカ大陸の北部には赤道が通っており、特にブラジル北西部の低地はアマゾン川の流域にあたります。この地域は赤道直下のため一年中気温が高く、上昇気流によって多量の雨が降る熱帯雨林気候となっており、「セルバ」と呼ばれる広大な熱帯雨林が広がっています。パンパはアルゼンチンなどの大陸南部に位置する温帯草原であり、インカ帝国の遺跡などは主にアンデス山脈の高地に見られる特徴です。
問8	答え 2 大陸の西側にアンデス山脈が連なり、低地にはアマゾン川が流れている。	問題文が指しているのは南アメリカ大陸です。この大陸は環太平洋造山帯の一部である険しいアンデス山脈が西側に位置しており、そこから東側の低地に向かってアマゾン川などの河川が流れています。他の選択肢は、それぞれオーストラリア大陸、アフリカ大陸、北アメリカ大陸の特徴を述べたものです。
問9	答え 4 高地特有の冷涼な気候に対応するため、じゃがいもなどの作物を栽培し、マチュピチュのような高度な石造りの都市を建設した。	アンデス山脈のような標高の高い地域では、気温が低く酸素も薄いため、平地とは異なる生活の工夫が必要でした。インカ帝国の人々は、斜面に段々畑を作って冷涼な気候に強いじゃがいもを栽培し、車輪や鉄器を使わずに巨大な石を精密に組み上げる高度な建築技術を持っていました。これに対して、メキシコ高原で発展したのはアステカ文明であり、地域背景が異なります。
問10	答え 3 粗放的農業	オーストラリアでは、広大な土地に対して労働力が不足しているため、機械や航空機などを活用して大規模な経営が行われています。単位面積あたりの手間や肥料の投入を抑えつつ、広い面積で効率よく生産するスタイルは「粗放的」と呼ばれ、日本のような限られた土地に多くの資本や手間をかける「集約的」な農業とは対照的な特徴を持っています。
問11	答え 3 一年中気温が高く雨が多いため、「セルバ」と呼ばれる広大な密林（熱帯雨林）が形成されている。	アマゾン川流域の熱帯雨林気候区では、年間を通じて高温多湿な環境が続くため、多様な樹木が密生するジャングルが発達します。これをブラジルでは「セルバ」と呼び、世界最大の熱帯雨林を形成しています。他の選択肢にあるサバナ（草原）や地中海性気候の作物は、降水量の分布や気温の条件が異なるため不適切です。
問12	答え 1 パンパ — 肥沃な土壌を活かした大規模な小麦栽培や牛の放牧	アルゼンチン中部に広がるパンパは、温帯の湿潤な気候と肥沃な土壌に恵まれた広大な草原地帯です。この自然環境を背景に、世界有数の農業・牧畜地帯となっており、特に東部の湿潤パンパでは小麦の栽培、西部から中央部にかけては牛の放牧が盛んに行われています。カカオの生産はより低緯度の熱帯地域で見られる特徴であり、パンパの産業とは異なります。

南アメリカ・オセアニア
州

名前

- 問1 南アメリカのブラジルにおいて、地平線まで続くような広大な農地で、複数の大型コンバインを同時に稼働させて行われている農業の特色として、最も適切なものはどれですか。 (2023年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
| 1. 熱帯雨林を焼き払ったあとの土地で、数年ごとに移動しながら行う方式 | 2. 大型の農業機械を導入し、大豆などを効率よく大量に生産する方式 | 3. 標高の高い傾斜地を切り開き、手作業で段々畑をつくって栽培する方式 | 4. 家族を中心とした労働力により、限られた土地で多種類の作物を育てる方式 |
|-------------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------------|---------------------------------------|
- 問2 世界の国々における発電電力量の構成比において、火力が27.7%、原子力が2.6%、水力が68.6%となっており、水力発電が全体の約7割近くを占める特徴を持つ国はどこですか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------|---------|-------|---------|
| 1. サウジアラビア | 2. フランス | 3. 中国 | 4. ブラジル |
|------------|---------|-------|---------|
- 問3 オーストラリア大陸に位置し、世界遺産にも登録されている「ウルル（エアーズロック）」と、その周辺地域の歴史的・文化的背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2017年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 先住民であるアボリジニが聖地として大切にしていた場所であり、現在はその文化的価値も認められ、世界遺産に登録されている。 | 2. ヨーロッパからの移民が大陸開拓の拠点として建設した城塞であり、現在はオーストラリアの歴史を伝える博物館となっている。 | 3. 先住民であるマオリが自然崇拜の対象として守ってきた場所であり、現在はニュージーランド最大の観光地となっている。 | 4. 乾燥帯の厳しい環境に適応した先住民が、地下に居住空間を作るために掘り進めた巨大な洞窟群である。 |
|--|---|--|--|
- 問4 南アメリカ南部のアルゼンチンにおいて、西側にそびえる高い山脈を背景とした広大な平原で肉牛の放牧が行われている理由について、土地の条件に着目して説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2014年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. パンパと呼ばれる平坦な温帯草原が広がっており、牛の飼育に必要な広い面積を確保しやすいため | 2. 年間を通じて高温多湿な熱帯雨林気候であり、牧草が1年中絶え間なく自生し続けるため | 3. 急峻な山岳地帯の地形を活かすことで、外敵から牛を守りながら効率的に管理できるため | 4. 地中海性気候に属しており、夏季の乾燥に強い家畜として牛が最も適しているため |
|---|---|---|--|
- 問5 南アメリカのペルー中部における土地利用の様子をまとめた資料において、標高0～1000m付近ではかんきつ類、2000～3000m付近ではとうもろこしが栽培されています。このとき、さらに標高が高い3000～4000m付近で主に栽培されている作物として正しいものはどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|----------|
| 1. いも類 | 2. コーヒー | 3. カカオ | 4. さとうきび |
|--------|---------|--------|----------|
- 問6 オーストラリアの農用地面積は約371万平方キロメートルであり、そのうちの約325万平方キロメートルが牧場・牧草地として利用されています。このように、農用地のほとんどが放牧のための土地として活用されている地理的な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2021年 埼玉県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 年間を通じて降水量が極めて多く、土地が湿潤すぎて穀物などの耕作が物理的に不可能であるため | 2. 人口密度が非常に高いため、狭い土地で効率よく食料を生産できる集約的な畜産業を重視しているため | 3. 乾燥した広大な内陸部において、農作物の栽培よりも、家畜を大範囲に放す大規模な放牧が適しているため | 4. 伝統的に焼畑農業が主流であり、森林を焼き払った後の土地をすべて牧草地として再利用する制度があるため |
|---|---|---|--|
- 問7 アンデス山脈において、標高が高くなるにつれて栽培される作物が変化する「垂直的な土地利用」が行われている理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2016年 大分県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 標高が高くなるほど降水量が増加し、高地ほど多湿な環境を好む作物が選ばれるため | 2. 高地では日照時間が極端に長くなり、強い光を必要とする熱帯作物の栽培に適しているため | 3. 標高が高くなるほど気温が低下し、それぞれの高度の気温に適した作物が選ばれるため | 4. 低地は海岸砂漠で農業が不可能なため、全ての農作物を酸素の薄い高地で栽培するため |
|---|--|--|--|
- 問8 南アメリカ大陸の地形断面の特徴と、それに関連する地理的な状況を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 島根県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|---|---|
| 1. 大陸の西側にブラジル高原が位置するため、西側の標高が極めて高く、東側に向かうにつれて標高が低くなる。 | 2. 大陸の中央部に巨大な山脈が位置するため、中央の標高が最も高く、東西の両端に向かうにつれて標高が低くなる。 | 3. 大陸の西側にアンデス山脈が位置するため、西側の標高が極めて高く、東側に向かうにつれて標高が低くなる。 | 4. 大陸の東側にアンデス山脈が位置するため、東側の標高が極めて高く、西側に向かうにつれて標高が低くなる。 |
|---|---|---|---|
- 問9 南アメリカ大陸のアマゾン川流域に位置する地点の統計において、年平均気温が27.5度と極めて高く、降水量が最も多い月には400mmを超え、年間を通じて非常に多い降水量を示す気候帯を何というか、名称として最も適切なものを選びなさい。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|---------------------|------------------------|--------------------------|
| 1. 夏が短く冬の寒さが非常に厳しい冷帯（亜寒帯） | 2. 一年中気温が高く降水量が多い熱帯 | 3. 降水量が極めて少なく乾燥している乾燥帯 | 4. 季節による気温の変化がはっきりしている温帯 |
|---------------------------|---------------------|------------------------|--------------------------|
- 問10 オーストラリアやニュージーランドなどの国旗の一部には、あるヨーロッパの国の国旗の意匠が含まれています。これらの国々がかつて植民地支配を受けていた背景を持つ、そのヨーロッパの国として正しいものはどれですか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. スペイン | 2. イギリス | 3. フランス | 4. ポルトガル |
|---------|---------|---------|----------|
- 問11 オーストラリアの20世紀後半から現在にかけての社会や貿易の変化を述べた説明文として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 白豪主義の撤廃によってアフリカからの移民が最も多くなり、主要な貿易相手国も南米諸国に変化した。 | 2. 1970年代以降もヨーロッパからの移民が増加し続け、貿易相手国においてもイギリスの割合が最も高くなった。 | 3. ヨーロッパからの移民は激減したが、貿易相手国としては現在もアメリカやイギリスなどの欧米諸国が大部分を占めている。 | 4. 1970年代以降の政策転換により、アジアからの移民が増加し、貿易相手国においてもアジア諸国の割合が高くなった。 |
|--|---|---|--|
- 問12 世界の主要国を比較した資料において、国土面積が約852万km²であり、鉄鉱石の生産量が世界全体の34.7%という高いシェアを占めていると説明される国として、正しいものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|---------|--------|------------|
| 1. インド | 2. ブラジル | 3. ロシア | 4. オーストラリア |
|--------|---------|--------|------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 大型の農業機械を導入し、大豆などを効率よく大量に生産する方式	ブラジルでは、広大で平坦な土地を活かし、企業的な経営による大規模な農業が行われています。特に大豆の生産においては、大型のトラクターやコンバインなどの機械を導入することで、少ない人数で効率的に大量収穫することが可能となっており、世界有数の輸出量を誇っています。
問2	答え 4 ブラジル	南アメリカに位置するブラジルは、アマゾン川などの豊かな水資源と、熱帯地域特有の豊富な降水量に恵まれているため、水力発電が電力供給の主軸となっています。これに対し、フランスは原子力の割合が非常に高く、サウジアラビアは火力発電がほぼ100%を占め、中国は火力（石炭）の割合が最も高いという特徴があります。
問3	答え 1 先住民であるアボリジニが聖地として大切にしてきた場所であり、現在はその文化的価値も認められ、世界遺産に登録されている。	ウルルはオーストラリアの先住民アボリジニの聖地であり、単なる自然地形としての価値だけでなく、先住民の伝統文化との深い関わりが評価され、世界遺産（複合遺産）として登録されています。マオリはニュージーランドの先住民であるため、オーストラリアの事例としては不適切です。
問4	答え 1 パンパと呼ばれる平坦な温帯草原が広がっており、牛の飼育に必要な広い面積を確保しやすいため	アルゼンチンの畜産業の背景には、パンパという大規模な平原の存在があります。この地域は遮るもののない平坦な地形が続いており、低コストで大量の肉牛を飼育する「大規模放牧」に適しています。アンデス山脈からの地理的条件や温帯という気候条件が、世界有数の畜産地帯を作り上げる要因となりました。
問5	答え 1 いも類	アンデス山脈の標高3000mを超える高地は、気温が低く冷涼な気候であるため、低温に強いいも類（ジャガイモなど）が主な栽培作物となります。選択肢にあるカカオやさとうきびは、より気温が高い低地での栽培に適した作物です。このように高度に応じて栽培する作物を変えることで、厳しい環境下でも食料を確保しています。
問6	答え 3 乾燥した広大な内陸部において、農作物の栽培よりも、家畜を広範囲に放す大規模な放牧が適しているため	オーストラリアの内陸部は降水量が少なく、集約的な農業や穀物栽培に適さない乾燥帯や半乾燥帯の地域が広がっています。そのため、広大な土地に家畜を放し飼いにする大規模な放牧が行われており、農用地における牧場・牧草地の割合が日本などの他国に比べて圧倒的に高くなっています。
問7	答え 3 標高が高くなるほど気温が低下し、それぞれの高度の気温に適した作物が選ばれるため	標高が100m上がるごとに気温は約0.6度下がるため、高低差の激しいアンデス山脈では、高度によって気候が大きく異なります。住民は、それぞれの標高（気温）に合わせて、低地では熱帯作物、中腹ではとうもろこし、寒さの厳しい高地ではいも類を栽培するなど、自然環境に適合した工夫を行っています。
問8	答え 3 大陸の西側にアンデス山脈が位置するため、西側の標高が極めて高く、東側に向かうにつれて標高が低くなる。	南アメリカ大陸は、プレートの境界に近い大陸西縁部にアンデス山脈という高く険しい山脈が形成されています。これに対し、大陸の中部から東部にかけてはアマゾン低地やブラジル高原といった標高の比較的低い地形が続いています。したがって、西から東への標高の変化を捉えると、西側が非常に高く、東側に向かってなだらかに低くなっていく構造をしています。
問9	答え 2 一年中気温が高く降水量が多い熱帯	赤道周辺の低緯度地域に位置するアマゾン川流域は、一年中太陽の光を強く受けるため気温が高く、上昇気流が発生しやすいことから多量の雨が降ります。雨温図において、月平均気温が常に18度を上回り、なおかつ年間を通して降水量が豊富であるという特徴は、熱帯特有のものです。
問10	答え 2 イギリス	オセアニアの多くの地域は、18世紀後半以降にヨーロッパ諸国によって探検・植民地化されました。特にオーストラリアやニュージーランドはイギリスによる支配が強く、その名残として現在も自国の国旗の左上にイギリスの国旗（ユニオンジャック）を取り入れています。これはフランスやスペインによる植民地支配を受けた地域とは異なる特徴です。
問11	答え 4 1970年代以降の政策転換により、アジアからの移民が増加し、貿易相手国においてもアジア諸国の割合が高くなった。	オーストラリアでは1970年代に白豪主義が撤廃された結果、ヨーロッパ系中心からアジアからの移民が増加する変化が見られました。また、かつては旧宗主国であるイギリスとの貿易が中心でしたが、現在では地理的に近い中国や日本などのアジア諸国が主要な貿易相手国となっています。
問12	答え 2 ブラジル	約852万km ² という面積は世界第5位の広さであり、南アメリカ大陸のブラジルに該当します。ブラジルは鉄鉱石の主要な産出地として知られ、世界全体の約3分の1という極めて高い生産割合を占めています。ロシアは面積が約1700万km ² とさらに大きく、インドは約329万km ² とブラジルに比べて面積が小さいため、これらの数値データはブラジルの国力を象徴するものといえます。